

Level 1
2階
F

哺乳類ギャラリー

Mammal Gallery

ワラビーやカンガルーなどのオーストラリアの固有種はもちろん、シカやトラ、ゾウなどの世界中に生息する哺乳類の標本が多数展示されています。

※以下説明は、ギャラリーの説明板を一部翻訳したものです。



有袋類 marsupialia

コアラやウォンバットなどの有袋類(育児嚢(いくじのう)と呼ばれる未熟な乳仔を育てるための袋をもつ哺乳類)の動物は、主にオーストラリアと南アメリカに生息している。



コアラ
koala

コアラの生息地は、オーストラリア東部の熱帯から冷温帯、食用のユーカリがある場所に限られる。ユーカリの葉は水分を多く含んでいるため、コアラは基本的に水を飲まない。



ケバナウォンバット
hairy-nosed wombat

南オーストラリアや西オーストラリアの一部地域に生息する。同種のコモウウォンバットとよく似ているが、ケバナウォンバットの方がより長く尖った耳を持ち、毛は軟らかい。



ハリモグラ
echidna

ハリモグラは、口が小さく歯はないが、長く突き出た鼻と粘性のある長い舌をもつ。また、穴を掘るために特化した強力な足部を持つ。



カモノハシ
platypus

現生のカモノハシは1種だけで、オーストラリア国内の生息地は、東オーストラリアやタスマニアの湖や川の周辺などに限られる。流線型の体型や水かきのある足部など、泳ぐことに特殊化している。

コラム

哺乳類ギャラリーの展示物には、哺乳類について更に深く知るために、豆知識的な情報が盛り込まれた“カラーボード”が、至る所に設置されている。展示された標本を参考に“哺乳類”について考えてみよう!



Level 1
2階
G

鳥類ギャラリー

Bird Gallery

森林に生息しているものから海辺に生息しているものまで、主に西オーストラリアに息づく様々な鳥類の標本が展示され、観察することができるようになっています。

西オーストラリアで観られる鳥たち



オーストラリアン・ケストレル
australian kestrel



オーストラリアン
オウレット・ナイトジャー
australian owllet nightjar



ダーター
darter



マグパイ・ラーク
magpie lark

コラム

展示されている鳥には全て番号が付けられ、展示場内には数字に対応する鳥名が明記されたリストが置いてあるので、利用しよう。

